

平成26年10月8日

第4回 アフリカ経済戦略会議の開催（結果概要）

1. 本8日、総理官邸において、加藤勝信内閣官房副長官を議長とし、関係省庁次官・局長級から構成される「アフリカ経済戦略会議」の第4回会合が開催されました。
2. この会合では、冒頭、加藤内閣官房副長官から、先月の国連総会において、安倍総理が次回TICAD首脳会合をアフリカで開催すべきとのアフリカ側の要望に応じていく考えである旨表明したことや、エボラ出血熱の拡大により感染症対策を含む保健・医療分野の支援の重要性が再認識されたこと等を踏まえ、今後の対アフリカ経済戦略を検討していくことが重要である旨の指摘がされました。その後、出席者からは、前回会合（6月26日）以降の各省庁の政務レベルによるアフリカ訪問について、報告がなされました。
3. また、出席者の間で、公的資金の活用や日本企業支援（円借款やその他の公的資金のあり方等）、産業・人材育成（留学生やインターン受入、産業育成支援等）、農業・食料安全保障（フードバリューチェーン構築支援や研究協力等）、保健・医療（人材交流や医療国際展開等）、情報通信（ICTの利活用等）、環境・気候変動（二国間クレジット制度の推進）といった分野において、今後重点的に取り組んでいくプロジェクトについて議論がなされました。これを受け、政府全体で官民連携を推進し、アフリカの成長や日本企業の進出を積極的に支援していくための取組について検討することになりました。